

## 北側国土交通大臣開会挨拶（国際交通セキュリティ大臣会合）

日時：平成18年1月12日（木）

場所：東京プリンスホテルパークタワー

本日ここに、海外から多数の皆様のご参加を得て、国際交通セキュリティ大臣会合の開会式を開催することができますことは、まことに光栄に存じます。世界各国から御参加いただきました閣僚の皆様、代表団の皆様、国際機関からはICAOのコタイテ議長、IMOのミトロプロス事務局長、WCOの御厨次長、ようこそ東京へおいで下さいました。

国際社会は一致協力してテロと闘うための措置を講じてきました。しかしながら、これまでの努力にもかかわらず、テロの潜在的脅威が過ぎ去ったわけではないことは皆様ご承知の通りです。昨年7月7日には、地下鉄・バスを対象とする忌まわしいテロ事件がロンドンで発生しました。このような現代社会のシステムを否定する忌まわしいテロ行為を我々は決して忘れてはならず、現代の人間社会の一員として断固として立ち向かっていかなければなりません。

特に国際交通セキュリティを確保するためには、国際的な協調が重要です。交通セキュリティについて先導的な役割を果たす各地域の主要国の交通セキュリティ担当大臣が本日このように一同に会し、今後の国際的な取組をリードする、世界初の会合を主催することになりました。この新たな試みに向けて1年以上に渡り御協力していただいた各国の皆様に深く御礼申し上げます。

我々は、交通セキュリティの向上のためこの重要な機会を逃してはなりません。そして、この会合は、国際社会からも非常に注目されています。交通セキュリティに関する将来の施策の方向性について合意し、テロとの戦いを断固継続するという、力強い政治的なメッセージを世界に発出することは、我々に課せられ大変重要な責務とも言えると思います。

本会合の主なテーマは三つあります。一点目は「依然残るテロに対する脆弱性の克服」、二点目は「途上国等への対策能力向上のための支援」、三点目は「セキュリティの強化と円滑な交通の両立」です。積極的で自由闊達な議論がなされることを心から期待しております。

それでは、この会合が、交通セキュリティ担当大臣の間の協調・連携関係を確立し、国際的な連携・協調による具体的な取り組みを一層促進することを期待して、開会のご挨拶といたします。